

別紙

II. 事業評価個表

番号	交付金事業の名称		
6	泊発電所に係る広報・調査等交付金事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		神恵内村	
交付金事業実施場所	神恵内村一円		
交付金事業の概要	地域住民への原子力発電等に関する知識の普及等を図るため、北海道電力㈱泊発電所等の見学会や原子力の正しい知識を理解していただくために村広報誌を活用した広報活動や、泊発電所の安全対策にかかる調査等を実施します。		
総事業費	4,183,583	交付金充当額 うち文部科学省分 うち経済産業省分	4,090,513 4,090,513
交付金事業の成果目標	原子力の安全性だけでなく危険性についても十分に認識しながら、これからの世界や日本の発展のためにどのような形で原子力を利用していけばよいのかということを住民に分かっていただくことが重要であり、住民に原子力の正しい知識を深めていただくために、「原子力エネルギー見学会」や「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」等の実施及び村内全戸に原子力防災のしおりの配布や毎月広報誌に折り込みすることで原子力や放射線の基礎知識や正しい情報を提供し、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及を図り、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していきます。		
交付金事業の成果指標	成果目標を達成するためには、正確かつ分かりやすい情報提供を継続して行う必要があることから、本交付金を活用し、毎月原子力エネルギー広報カレンダーを村内全戸に配布することをを行うこととします。また、「原子力・エネルギー見学会」と「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」終了後のアンケート調査において、参加者の泊発電所に対する理解度を80%と設定します。		
交付金事業の成果及び評価	「原子力・エネルギー見学会」と「泊発電所・広域避難施設等村民見学会」を実施し、それぞれ終了後にアンケート調査を行いました。「泊発電所の安全対策について」の問いには、約8割の方が「よく理解できた」「だいたい理解できた」と回答し、「安全対策は十分だと思いますか」という問いには、約7割の方から「はい」との回答を頂きました。(残りの方は「どちらとも言えない」との回答。) 本交付金事業を実施したことにより、地域住民への原子力発電等に関する知識の普及が図られました。		

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
原子力・エネルギー見学会事業実施業務委託料	指名競争入札	株式会社クレオトラベル	1,829,390
泊発電所・広域避難施設等村民見学会実施業務委託料	指名競争入札	株式会社クレオトラベル	420,080
原子力エネルギー広報カレンダー	随意契約(少額)	株式会社奈良印刷	613,710
原子力防災計画	随意契約(特命)	株式会社奈良印刷	116,160
原子力防災のしおり	随意契約(特命)	株式会社奈良印刷	109,120
資料購入費	随意契約(少額)	青山新聞店 他	200,030
旅費	-	神恵内村役場職員 他	683,930
事務用品	随意契約(少額)	株式会社シナダ 他	95,163
負担金	-	全国原子力発電所所在市町村協議会 他	66,000
謝礼金	-	エネルギー広報舎	50,000
	計		4,183,583

成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無

無